

作成日 2026年2月26日

## 2000年1月から2029年3月までの期間に産業医科大学病院脳神経内科において筋萎縮性側索硬化症と診断された患者さんと代諾される方へのお知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報の記録に基づき実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年3月23日制定 令和3年6月30日施行）」により、対象となる患者さんのお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。この研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

### 1. 研究課題名

筋萎縮性側索硬化症患者における臨床症状と針筋電図所見の解析

### 2. 研究期間

2020年5月11日～2029年4月30日

### 3. 研究機関

産業医科大学医学部神経内科学

### 4. 実施責任者

産業医科大学 医学部 神経内科学 教授 足立 弘明

### 5. 研究の目的と意義

筋萎縮性側索硬化症の臨床的特徴を明らかにし、予後に関係する因子を調べます。予後因子を明らかにすることで初診時の症状や検査所見で今後の経過が推測可能になります。

### 6. 研究の方法

産業医科大学病院脳神経内科において筋萎縮性側索硬化症と診断された患者さんのカルテを用いて、臨床情報を得ます。筋萎縮性側索硬化症の診断根拠となった臨床症状、電気生理学的検査（筋電図・運動誘発電位・体

性感覚誘発電位)の結果を調べます。経過によって違いがみられるか統計学的に検討します。

## 7. 個人情報の取り扱い

研究実施責任者の厳重な管理の下、個人情報の徹底管理により漏洩を防止します。対象者を特定できる個人情報は、研究実施責任者の厳重な管理の下で、対象者が特定できないように氏名、住所などの個人情報を全て匿名化し、対象者番号を付して保存します。被験者番号と実名の対応表を作成し、本学神経内科学教室の鍵のかかる保管庫に保管し、研究実施責任者の厳重な管理の下、個人情報の徹底管理により漏洩を防止します。個人情報については、研究終了後5年間もしくは当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年間のいずれか遅い日まで保管したのち、研究実施責任者の管理の下、匿名化を確認の後、廃棄します。また、研究成果の公表の際は個人が特定できないように措置をとります。利用の拒否の申し出があった場合は、対象群から除外します。

## 8. 問い合わせ先

研究実施分担者 産業医科大学医学部神経内科学講座 講師 大成圭子  
研究実施責任者 産業医科大学医学部神経内科学講座 教授 足立弘明  
電話 093-603-1611 (内線 4256)

## 9. その他

本研究により、個人が被る不利益および利益はありません。参加者に費用の負担はありません。本研究に伴う謝礼はありません。本研究は講座研究費で行われ、一切の利益相反はなく、産業医科大学利益相反委員会の承認を得ており、公正性を保ちます。